

2023年8月3日

各 位

会 社 名 シンバイオ製薬株式会社
 代表者名 代表取締役社長兼 CEO 吉田 文紀
 (コード番号：4582)
 問合せ先 常務執行役員兼 CFO 福島 隆章
 (TEL. 03-5472-1125)

2023年12月期の通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2023年2月9日に公表した「2023年12月期の通期業績予想」を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年12月期 通期業績予想の修正 (2023年1月1日～2023年12月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,000	△331	△351	△370	△9.48
今回修正予想 (B)	6,477	△331	△219	△370	△9.34
増減額 (B - A)	△523	0	132	0	—
増 減 率 (%)	△7.5	0.0	37.6	0.0	—
(ご参考) 前期実績 (2022年12月期)	10,008	1,963	1,999	1,179	30.20

2. 修正の理由

2023年12月期の業績予想については、ジェネリック医薬品の影響は概ね想定通りであるものの、5類感染症への移行にもかかわらず新型コロナウイルス感染症による悪性リンパ腫治療の遅延が継続し、売上高を当初予想比523百万円減少の6,477百万円に下方修正しました。

営業損失は、本格化するプリンシドフォビルのグローバル開発のための研究開発投資を最優先に進める一方で、経費の見直しを行い販売費及び一般管理費の削減を図ることで売上高減少による影響を抑えることにより、331百万円と当初予想を据え置きました。経常損失は、外貨建て資産の為替評価益により219百万円（当初予想351百万円）と上方修正しました。親会社株主に帰属する当期純損失は、為替評価益等があったものの、法人税等調整額の増加もあり、370百万円と当初予想を据え置きました。

※業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上